

大分県排泄リハビリテーション・ケア研究会

第14回事例検討会

- 日時：2022年5月30日（月）19：30～21：30
- 場所：大分中村病院6階 研修室
- 進行：織田 真由美（大分中村病院）
- コメンテーター：看護：篠田 里美（大分中村病院 外来看護師長）
医師：大野 仁（三愛メディカルセンター泌尿器科部長）
リハビリ：佐藤 浩二（畑病院 リハビリテーション部 顧問）

1. 開会の辞
2. 副代表世話人挨拶：佐藤 和子（大分大学医学部看護学科 客員研究員）
3. 事例検討：司会 平田 裕二（大分中村病院 泌尿器科部長）
 - ①便秘が前立腺を圧迫していたことにより尿閉を呈した症例
医療法人社団 仁泉会 畑病院 安部 美咲（作業療法士）
 - ②尿閉のある認知症高齢患者が排尿ケアチーム介入により自宅へ退院した一事例
大分赤十字病院 足達 節子（看護師）
4. レクチャー：司会 澁谷忠正（大分大学 腎泌尿器外科 医局長）
 - ①脊髄損傷の排泄管理 ～リハビリテーションの視点から～
大分中村病院 リハビリテーション科統括部長 黒木洋美
5. 閉会の辞